



## コロナ禍でも充実した学校生活を

学校長 小紫 達矢

この原稿を書いている2月25日の時点で、三木市内の学級閉鎖は、小学校2校4クラス、中学校2校7クラス、計4校11クラスあります。本校でも感染が広がり学級閉鎖を実施しなければならなくなるのではないかと、日々心配をしています。全ての状況を把握しているわけではありませんが、児童が新型コロナに感染する場合、家庭内や習い事などが多いようです。現在のところ三木小学校では、学級閉鎖を実施しておりません。これは、学校内での感染対策だけでは十分であるとは言えません。保護者の方が、それぞれ感染対策をしてくださっているお陰です。もし該当学年の児童に感染者が出ていた場合、修学旅行や自然学校も実施できないこと考えられました。これらの宿泊行事を無事に実施できたことも保護者の皆様のご協力のお陰です。誠に有り難うございました。引き続きご家庭でも可能な感染対策をとっていただきますようお願いいたします。

昨年より、コロナ禍のために行事の持ち方等を大きく変更して参りました。年度末になり、校内では令和4年度の計画を検討しています。このような感染拡大の状況ですので、来年度もコロナ対策を十分に行った上での学校運営になります。保護者の皆様にもいろいろとご心配ご不便を思いますが、ご理解を賜りますようお願いいたします。日程等が正式に決定しましたら、保護者の皆様にもお知らせいたします。よろしくお願ひします。

さて、来年度はコロナ禍とは関係のない大きな変更が2つ三木小学校にあります。1つ目は、以前からお知らせしておりますように、体操服の変更です。半袖体操服は、熱中症防止の観点から速乾性の素材に変更します。また、右写真のような長袖体操服を指定体操服にします。本来であれば、3月4日のオープンスクールで披露ができるように準備をしていたのですが、実施できなくなり残念です、大変申し訳なく思っています。他の写真も学校のホームページにアップしていますので、宜しければご覧ください。2つ目は、本日別紙で配布します通り、学校徴収金の口座振替の開始です。これまで、市内の小学校は、学校徴収金の多くを現金で行っていました。この度、教育委員会の指導により口座振替を実施することになりました。保護者の皆様へのご負担が少なくなるよう、実施方法の詳細を検討して参ります。

コロナ禍だからと言って、子どもたちの学びを止めるわけにはいきません。残り1か月充実したまとめの期間を過ごすよう、また来年度4月から子どもたちがしっかりと伸びていけるよう、職員一同精一杯支援して参ります。保護者の皆様におかれましても、ご理解・ご協力をよろしくお願ひいたします。



【長袖体操服上下】